

# ★えんがる

# 議会だより

赤ちゃん羊かわいいね！

P12に続く

遠軽町議会 LINE  
はじめました！



QRコードを読み込んで

LINE 友だち追加

令和2年第3回議会（定例会）

令和2年第2回議会（臨時会）

ここが聞きたい！一般質問

委員会レポート

報告（第三セクター）

えんがるある話

## 令和2年第3回町議会（定例会）

令和2年第3回遠軽町議会（定例会）は、6月18日に招集され、6月22日までの5日間（2日間の休会含む）の会期で開かれました。

冒頭、佐々木町長から行政報告として、新型コロナウイルス感染症対策についての経過報告があり、感染症の流行が長期に及び経済的に大きな影響を受けている町内事業者への支援を一層強化することにより、地域経済の早期回復に向けた取り組みを進めていることや、町内飲食店に少しでも元気を取り戻していただくため「えんがるプレミアム付お食事券」の販売と利用促進をお願いする旨の報告があったほか、提出案件の要旨説明が行われました。

報告は、第三セクターの経営状況について1件、令和元年度一般会計及び上下水道事業会計の繰越等について報告しました。

審議案件の主なものは、令和2年度一般会計・特別会計補正予算3件及び各条例の制定・一部改正9件、表彰7件、瀬戸瀬西町外5辺地に係る総合整備計画の策定、工事請負契約の締結2件、財産の取得1件、追加議案として令和2年度一般会計補正予算1件、意見書2件が提出され審議しました。

一般質問は1人の議員からあり、町政について質しました。

**新型コロナウイルス  
感染拡大防止のため  
尽力されるすべての  
皆様に感謝**



### 主な内容

## 補正予算

#### ◆令和2年度遠軽町一般会計補正予算(第4号)

歳入歳出予算の総額に1億5424万円を追加し、総額を219億1185万円としました。

(主な歳出内訳)

#### ○広報事業

248万円

・印刷製本費

新型コロナウイルス感染症に関連する広報瓦版発行に係る経費です。

#### ○丸瀬布支所管理事業

51万円

・丸瀬布総合支所移転整備負担金

丸瀬布総合支所移転のための基本設計に係る経費です。

#### ○基金運営事業

7748万円

・まちづくり振興基金積立金

指定寄附金6件、ふるさと納税寄附金272件、有価金属売払収入1件です。

○高齢者共同生活支援施設管理事業

326万円

・高齢者共同生活支援施設電気温水器更新工事

第2みのり荘の電気温水器故障による更新に係る経費です。

○子ども・子育て支援事業

70万円

・保育対策総合支援事業費補助金

新型コロナウイルス感染症防止経費に係る幼児連携型認定こども園への補助です。

#### ○児童手当支給事業

35万円

・総合行政情報システム改修業務委託料

児童手当支給に係るマインバー情報連携のための経費です。

#### ○保育所運営事業

240万円

・西保育所暖房用温水ボイラー更新工事

・備品購入費  
西保育所の暖房用ボイラー故障による更新に係る経費及び新型コロナウイルス感染症防止のための各保育所備品購入に係る経費です。

#### ○環境衛生一般経費

200万円

・旧飲料水供給施設解体工事

護岸改修に伴う社名淵地区の旧飲料水供給施設解体に係る経費です。

#### ○農業振興一般経費

644万円

・畑作構造転換事業補助金

畑作の生産性向上に向けた新技術等の導入に係る補助です。

#### ○道の駅遠軽森のオホーツク管理事業

5000万円

・ロックバレースキー場外構整備工事

・ロックバレースキー場の駐車場等整備に係る経費です。

#### ○道路橋梁維持事業

550万円

・修繕料  
除雪ドーザのエンジン破損による修繕に係る経費です。

#### ○奨学資金貸付事業

300万円

・奨学資金貸付基金繰出金  
指定寄附(1件)による奨学資金貸付基金への拠出金です。(全会一致可決)

## 条例制定

#### ◆遠軽町長等の損害賠償

責任の一部免責に関する条例の制定

地方自治法の一部改正に鑑み、町長等が職務を行うにつき一定の条件の過失がないときの町に対する損害賠償の責任を負う額について、一部を免責するための条例です。

#### ◆遠軽町まち・ひと・しごと創生基金条例の制定

地方創生応援税制(企業版ふるさと納税)による寄附を基金への積立てに充てるための条例です。  
2条例とも総務・文教常任委員会に付託し閉会中の審議としました。

## 主な条例改正

#### ◆遠軽町税条例の一部改正

地方税法等の一部改正に伴い、新型コロナウイルス感染症及びそのまん延防止のためによる納税者に及ぼす影響の緩和として、個人町民税、軽自動車税及び固定資産税に



多くの善意に感謝して  
(寄付していただいたマスクなど)

令和2年  
第3回定例会  
6月18日～22日



瀬戸瀬地区を中心とした公共的施設の総合整備のために

◆瀬戸瀬西町外5辺地に係る総合整備計画新町まちづくり計画の策定  
辺地に係る公共的施設の総合整備のため、財政上の特別措置等に関する法律により計画を定めるものです。

## 計画策定

◆遠軽町国民健康保険条例の一部改正  
被保険者が新型コロナウイルス感染症に感染するなどした場合において、傷病手当金を支給する特例の規定のため改正するものです。

## 遠軽町から表彰される方

遠軽町表彰条例に基づき、次の方々を表彰することについて原案のとおり可決しました。

### 【社会功労】

(公共のため30万円以上の金品を寄附した個人)

住 所	氏 名	目的・寄付物件
南 町 3 丁 目	高 橋 義 勝 氏	新型コロナウイルス感染症予防用マスク10,000枚

### 【社会功労】

(公共のため100万円以上の金品を寄附した法人または団体)

住 所	氏 名	目的・寄付物件
南 町 3 丁 目	株 式 会 社 渡 辺 組	奨学資金貸付資金 バストス市交流資金 遠軽町芸術文化交流プラザピアノ購入資金
北 見 市	株 式 会 社 三 共 後 藤 建 設	まちづくり振興基金
大 阪 府 市 河 内 長 野 市	やなぎプロダクツ株式会社	新型コロナウイルス感染症予防用マスク20,000枚 除菌ウェットティッシュ160袋
湧 別 町	遠 軽 舗 道 株 式 会 社	新型コロナウイルス感染症予防対策資金
湧 別 町	株 式 会 社 西 村 組	新型コロナウイルス感染症予防用マスク20,000枚
東 町 1 丁 目	遠 軽 電 機 株 式 会 社	新型コロナウイルス感染症予防対策資金

## 地域の林業・木材産業の

### 振興に向けて

―国などへの意見書を2件提出―

議員提案により意見書が提出され、可決し関係省庁等に送付しました。

林業・木材産業の成長産業化に向けた施策の充実・強化を求める意見書  
(提出者等 佐藤登議員ほか4人)

人工林資源が本格的な利用期を迎える中、計画的な間伐や伐採後の着実な植林を一層進めるため、地方債の特例措置を継続するなど、森林資源の循環利用による林業・木材産業の成長産業化の実現に向けて施策の充実・強化を図ることを求める。  
(提出先) 衆・参両議院議長、内閣総理大臣、財務大臣ほか

地方財政の充実・強化を求める意見書

(提出者等 稲場議員ほか4人)

人口減少・超高齢化にともなう社会保障費関連をはじめとする地方の財政需要に対応するために、令和3年度の政府予算と地方財政の検討にあたって、歳入・歳出を的確に見積もり、地方財政の確立をめざすよう求める。  
(提出先) 内閣総理大臣、内閣官房長官、財務大臣ほか



林業・木材産業の成長産業化の実現を!

## 令和2年第2回町議会 (臨時会) コロナ対策関連 補正予算議決

令和2年第2回遠軽町議会(臨時会)が5月20日に開かれました。

審議案件は、令和2年度遠軽町一般会計補正予算(第3号)が提案されたほか、新型コロナウイルス対策に係る令和元年度一般会計補正予算を含む専決処分8件、工事請負契約の締結3件、財産の取得3件が提案され、審議の結果すべてを原案のとおり可決しました。

### 補正予算

(主な歳出内訳)

- 新型コロナウイルス感染症対策事業 4977万円
- ・新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金
- ・特定施設継続支援金

町独自の新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金の追加及び感染症の流行により経済的に大きな影響を受けている施設の事業継続への支援に係る経費です。

○子育て世帯臨時特別給付金給付事業 2959万円

・子育て世帯臨時特別給付金

新型コロナウイルス感染症の影響を受けている子育て世帯への国の臨時特別給付金給付に係る経費です。

○営農飲雑用水整備事業 1686万円

・豊里地区営農飲雑用水整備工事

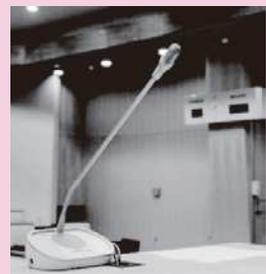
豊里地区営農飲雑用水整備工事に係る工事費の追加です。

○鳥獣被害防止対策事業 2695万円

・中山間地域所得向上支援整備交付金  
町内事業者へのエゾシカ肉加工処理施設整備に係る交付金です。

## 議会を傍聴してみませんか？

定例会は、年4回(3月・6月・9月・12月)  
臨時会は必要に応じて随時開かれます。



# 町政を<sup>ただ</sup>質す!!

令和2年第3回町議会(定例会) 一般質問には、1人の議員が登壇し、多岐に渡り白熱した議論が展開されました。 ※一部要約して記載

## 一般質問



阿部 君枝 議員

いじめは「いじめる側が100%悪い」と言い切るべき

7

ここが聞きたい!

### 一般質問とは?

一般質問は、町の行政全般(一般事務)に関し、執行者所見や疑義について質問できるものです。質問する議員も、受ける執行機関も十分な時間が必要なことから通告制とし、事前に質問内容を通告することとしています。

本町議会では質問と答弁がかみ合うように、全文通告制がとられています。

再質問からは、一問一答方式が採用されており、回数に制限なく質問時間を一議員30分以内としています。

# ただ 町政を質す!!

## 一般質問

阿部 君枝 議員



**問** いじめという行為は、受けた子どもに学校生活、時には人生を変えてしまうほどのダメージを与えます。本町の、いじめ防止対策の対応について伺います。

1 いじめと報告された件数はどのように推移しているのか。

2 いじめを防ぐためのアプローチとして「法律」に基づく方法も考えられる。難解な法律用語をわかりかい文章やイラストで紹介されている「こども六法」という法律書があり、法律を知ることが子どもたち一人ひとりを

強くし、いじめは「犯罪」と知ること、いじめ行動を抑止することが期待される。

町立図書館に整備されているが、学校の教室や学校図書館に備える考えは。

**教育長** 1 本町のいじめと報告された件数は、毎年北海道教育委員会が年2回実施している「いじめ問題の実態把握及びその対応状況等調査」でいじめと認知されたのは、平成25年度13件、平成26年度16件、平成27年度5件、平成28年度13件、平成29年

答

問

いじめは「いじめる側が100%悪い」と言い切るべき

いじめは人権侵害であることから早期発見・未然防止に努める



度15件、平成30年度12件、令和元年度は56件です。

教育委員会としましては、今後も教育専門相談員を中心として学校との連携を密にし、いじめに対して未然に防ぎ早期に発見し、適切に対処して参ります。

2 昨年8月に発行された「こども六法」については、現在4校の学校図書室で購入されており、教育委員会で購入し配置する考えはありません。購入していない学校には、推薦図書として紹介します。

**再問** いじめは「いじめる側が100%悪い」と言い切る大人社会が、子どもたちを守ると考えるが。

**教育長** いじめは、人権侵害であるという基本的な認識に立ち、あらゆる機会を

通して早期発見・未然防止に努めます。学校だけではなく、家庭や地域、関係機関と連携して取り組むことが極めて重要だと考えます。

**問** 町民に入居しやすい公営住宅の提供を

**答** 福祉的に配慮した建設運営を考えて参りたい。

**問** 「公営住宅は福祉の役割が大きい」との考えから町民に喜ばれる入居しやすい公営住宅を提供すべきでは。

**町長** 本町は、公営住宅法により一定の収入基準の制限がある公営住宅のほか、産業の振興と雇用の安定を図るための定住促進住宅などがあります。福祉的に充分配慮し、公的財政のバランスをみながら建設運営を考えて参ります。

## 常任委員会

## 総務・文教

# 新型コロナウイルス感染症対策の中 これからの日常のために！

委員会では、教育部より小中学校の登校状況や夏季休業の取り扱いなどの報告があり、また総務部の所管からは特別定額給付金の申請状況や各事業所からの寄付など、これまでの経過や対応の報告のほか、国が創設した交付金の活用の説明があった。

### 新型コロナウイルス 感染症対応地方創生 臨時交付金の活用

当該交付金の本町交付限度額は1億3522万円（第1次）であり、本町の実施計画は次のとおり。

- ① プレミアム付き食券券発行事業
- ② 宿泊施設利用促進事業
- ③ 新型コロナウイルス感染拡大防止協力金事業
- ④ 医療従事者支援事業（ライトアップ）
- ⑤ 医療従事者支援事業（バス応援メッセージ表示）
- ⑥ 特定施設継続支援金事業

道民の皆さまへ「新しい生活様式」の実践をお願いします



いまは、  
きよりととって



手を洗おう



咳エチケット



換気をしよう



## これまでの 経過と今後の 対応を確認！

業

- ⑦ 広報瓦版発行事業
  - ⑧ 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策事業
  - ⑨ 遠軽町水道事業会計及び遠軽町下水道事業会計繰出・補助
- 令和2年4月1日以降に実施された事業であれば遡って対象

### 注 こ こ に 目 指 す

**問** 教職員が本来業務である授業準備をする時間も十分に取れない中で、学校教室の消毒などの時間に費やされ、負担になっている。

**答** 現状は教職員が対応せざるをえない状況だが、負担軽減できるような方法を含めて検討を進めていきたい。

この案件を含め委員会を3回開催、案件29件について審議しました。

## 常任委員会

## 民生

新型コロナウイルス感染症対策の中  
対応と連携と支援と

委員会では、所管ごとに経過や対応の報告があり、各施設の休館・開館状況、高齢者・障がい者施設における面会自粛の要請、各種運動教室開催の延期や各種検診実施の見送りのほか、介護福祉等事業所と病院との連携や住民からの問い合わせ対応についての経過報告があった。

また、新型コロナウイルスの影響に係る特例制度などの説明があった。

新型コロナウイルス  
の影響に係る特例や  
支給（主なもの）

①徴収猶予の「特例制度」（期間限定）

新型コロナウイルスの影響により事業・給与等に係る収入に相当の減少があった方は、1年間地方税の徴収猶予（納付を遅らせる）を受けることができる。（納税が不要になったり、減免されたりするものではない。）

猶予期間中の督促手数

最前線で働く  
皆様の苦勞へ感謝

医療従事者や関係者の皆様に感謝して  
ブルーライトアップされたえんがるロックバレースキー場



料、延滞金は加算されず、督促状も発行されない。

②子育て世帯臨時特別給付金

新型コロナウイルス感染症の影響を受けている子育て世帯の生活を支援する取組の一つとして、児童手当（本則給付）を受給する世帯（0歳～中学生がいる世帯）に対し、臨時特別給付金を支給。



**問** マスクなどの支援も大切だが、訪問ヘルパーなど直接利用者と接する介護関係職員の不安解消なども行うべきでは。

**答** 複数の事業所から通院時の対応などの相談があったことから、町が取りまとめ、病院と協議し事業所に伝えている。今後もヘルパーなどの不安を払拭し、サービス継続の安定に努める。

この案件を含め委員会を3回開催、案件24件について審議しました。

# レポート

委員会では、町内の飲食店及び宿泊施設事業者に対するこれまでの水道料金及び下水道使用料の免除の実績と引き続き免除する計画の報告や、道の休業要請等に協力いただいた事業者に対する新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金(1回目)の実施状況の報告のほか、今後の計画も含めた対策等の説明があった。

## 新型コロナウイルス感染症拡大に係る経済対策等について

新型コロナウイルス感染症の流行に伴い、経済的に大きな影響を受けている町内中小企業に対し各種支援を実施

### 【支給】

- ・ 新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金(1回目・2回目)

- ・ 特定施設継続支援金

### 【販売促進】

- ・ えんがるプレミアム付お食事券
- ・ 宿泊施設利用促進助成

## 中小企業はどのような支援を求めているのか？



新型コロナウイルス感染症の流行に伴い、経済的に大きな影響を受けている中小企業への支援は？

### 制度

感染症に対し昼夜を問わず最前線で働いている医療従事者への感謝・応援の気持ちを表す取組を実施

- ・ えんがるロックバレースキー場でのブルーライト点灯

- ・ ふれあいパークでの応援メッセージ放映

- ・ 町内路線バス車体側面での応援メッセージ掲示

## 注目に

**問** 特定施設継続支援金について、同様に経済的に大きな影響を受けている今回の対象以外の事業者への支援は。

**答** 今回の対象以外の事業者でも影響があるものと理解している。

国や道の支援実績などを勘案しながら必要に応じて対応していきたい。

この案件を含め委員会を5回開催、案件25件について審議しました。

## 株式会社

## 生田原振興公社

## 第29期事業報告

◆堅調に推移するも新型コロナウイルスの影響で売上伸び率を上げられず

## ○ノースキング

入浴利用者については、10月から入浴料金を500円から600円と改定しましたが、各種キャンペーンや食事とのセット券等リピーターが増加するよう努めました。

年間利用実績は、5万9353人で、前期と比べ2783人の減少となりました。

宿泊利用者は、引き続きネット予約販売を行うほか、HPで、毎日生田原地域の風景等の写真を添えて紹介をし、地域のPRも図りました。旅行サイトに様々なプランを提供しお客様満足度の向上に努めました。

年間利用実績は1万229人となり、前期と比

べ174人増加しました。

レストランは、地元食材を使ったフェア、旅行サイトの宿泊プランに合わせたメニュー、地場産であるアスパラガスや、カボチャを使ったメニューなど、大変好評をいただいております。

しかしながら、新型コロナウイルスの影響でイベントや宴会等のキャンセルが相次ぎました。

年間利用実績は、4万3785人で、前期と比べ、1897人減少となりました。

## ○ちやちやワールド

イベントや企画展などを開催し、旅行代理店等への営業・販売促進を行いました。入館者の増に努めましたが、コロナの影響で2月29日から遊びの広場やふれあいおもちゃコーナー等の利用が中止になるなど多大な影響を受け、利用実績は1万6166人で、前期と比べ1485人減少しました。

売店売上は、売れ筋商品の研究、地場産のアスパラガスやカボチャを使ったうどんの乾麺を製作し販売、冷凍カボチャの販売会など、地場商品による販売促進に努めたほか、えんがる町観光協会にソフトクリームの材料提供、ネットヨタ札幌(株)様等へ木の砂場など積極的な営業活動により、売り上げ拡大に努めましたが、売上2659万円、前期と比べ601万円の減少となりました。



多くのイベントが行われました

## ○年間集客数

ノースキングはレストランを含めて延べ約11万3367人、ちやちやワールドは1万6166人、合わせて12万9533人のお客様が両施設を訪れました。

## ○公社収益

売上高は、2億4078万円(前期2億3935万円)、経常利益は45万円(前期マイナス30万円)となりました。



地域の特産を活かした様々な料理を提供しました

議会の情報を発信しています

遠軽町議会

LINE公式アカウント

LINE アプリをスマートフォンなどにインストールし、遠軽町議会を「友だち登録」



QRコードを読み込んで友だち追加

## 子どもたちの将来の選択肢を増やすお手伝いをしたい



所で採れた野菜や山菜を知り合いが持つてきてくれ、それを食べられるという事です。それは宝だと思っております。とても親しみやすい方が多いので、皆さんの親切さを日々感謝しています。

○遠軽地域在住

英語教室トーマス・イングリッシュ

塾長

○トーマス 麻衣子さん

米国から13年ぶりに帰郷し、自宅でオンラインによる米国空軍兵士専属日本語講師をしながら英語教室を開いているトーマス麻衣子さんにお話を伺いました。

米国で暮らし、改めて町や北海道の良さに気づいたことは

私が住んでいたワシントン州は緑が多く北海道にとっても似ている環境でしたので、道産子の私だからこそ過ごしやすかったと思います。今とてもうれしいと感じるのは近

町の魅力を発信するには

町が魅力的なイベントを考えてくれたら町民みんながSNSを使っていると喜んで発信できると思います。魅力的なイベントは町民だけではなく町外の人々も興味があると思うので遠軽への訪問につながると思います。

英語教室に通う幅広い世代の生徒への指導の難しさや楽しさは

私にとって英語を教えることは楽しさだけです。午前中はオンラインで米国空軍兵士に日本語を教え、午後からは英語教室で小・中学生、大人やプライベートの会話クラスと対象に合わせたプログラムとしています。



犬たちが活躍することでできるまちづくりも考えています！

町や議会に何かあれば

今回のコロナの影響でオンラインのクラスが多くなり、パソコンの使い方がわからない子どもたちの多さに気づきました。英語とパソコンを習得すると町にいても世界と肩を並べて前進できます。選択肢を増やすことにもなりますし、効果的な勉強方法を身に付けられるため、私の教室でも夏から英語を使いながらのパソコンクラスを設けます。子どもたちの将来のためにできることをしたいと考えています。

私は米国でドックアジリティというスポーツのインストラクターをしていましたし、全米大会で活躍したアジリティー犬と町内老人ホームでボランティアによるセラピードッグとして働く犬がいます。

町内にも犬を飼っている方が大勢いますが、町内にはたくさん空き地がありながらも残念ながら大型犬が全力で走れるドッグランがひとつもありません。

犬は人のために働くのが大好きですが、自由に走ったり飼い主と遊んだりすることも重要です。

犬のイベントには地方からも人がやってくるでしょう。町で空き地をドッグランとして活用できるようにしてくれるなら私もそれに対してどんな努力も惜しまないで協力したいと思います。

遠軽がドッグランによって幸せでしつけがよい犬たちであふれることを切に望みます。

### 今月の表紙

今月の表紙は、白滝地域でめん羊を飼っている(株) 矢木組さんで羊の赤ちゃんが生まれたと聞き、白滝保育所の園児たちが遊びに訪れた時の様子です。

子ども達は、会社のお姉さんが、みんなで触れるように抱っこしてくれた赤ちゃん羊を代わる代わるに「ふわふわだね！」と気持ちよさそうに撫でていました。

えんがる議会だより 第59号  
令和2年8月1日発行  
発行/遠軽町議会  
〒099-0492 遠軽町一条通北3丁目  
編集/遠軽町議会広報特別委員会  
印刷/株遠軽新聞社